

**2014
イグ・ノーベル賞
受賞記念講演会**

講師：馬淵清資

入場無料

北里大学 医療衛生学部 医療工学科 臨床工学専攻 教授
北里大学大学院 医療系研究科 医療工学群 医用機械工学特論 教授

演題 関節、バナナそして歌

●日時：平成 26 年 11 月 1 日 (土)
13:00 ~ 14:00

●会場：相模原キャンパスL1号館 63 講義室

主催：北里大学
後援：神奈川県、相模原市、座間市、東京都町田市、神奈川新聞社、FMヨコハマ

定員：先着 500 名さま

※定員になり次第終了とさせていただきます。

【講演会のお問い合わせ先】
北里大学教学センター TEL:042-778-9031

そんなバナナ
という研究が、医療の進歩に貢献するかもしれない。!

バナナの皮は本当に滑るのか？

北里大学医療衛生学部で「滑らかに動く人工関節」を研究している
馬淵清資教授らの研究チームは、その謎の解明に挑戦。

バナナが実際に滑りやすいことを科学的に突き止め、

2014 年度「イグ・ノーベル賞・物理学賞」を受賞しました。

このユニークな研究の成果は将来、

優れた人工関節の開発などへの貢献が期待されています。



北里大学



Kitasato 100x50
Fuerst der Natur
一茶科学の創設
2012年 北里大学創立50周年
2014年 北里研究所創立100周年